

第53回全国老人クラブ大会

11月20日、21日の両日、港ヨコハマの神奈川県民ホールにて開催し1,254名が参加しました。

第1日 活動発表

コーディネーターに神奈川大学人間科学部教授齋藤ゆか先生を迎え、神奈川県老連の大野美紀さん、川崎市老連の飯島元和さん、生駒市老連の川村喜紀さんが事例発表されました。

第2日 アトラクション・講演・式典

横浜は日本のジャズ発祥の地。アトラクションは地元の高齢者で組織するコン・アミーゴスによるジャズ演奏。最年少は30歳代、最高齢は85歳、平均70歳の20名編成のビッグバンド。当日はジャズのスタンダードナンバーや昭和歌謡8曲が演奏されました。

続いて、神奈川県立保健福祉大学名誉教授の中村丁次先生による講演。

「健康寿命の延伸と栄養・食事」と題して、腹八分目ではなく、しっかり食べてフレイル予防することが健康寿命を延伸するカギであることをお話しされました。

式典 まずは、安藤正義神奈川県老連理事長の歓迎の言葉、そして村木厚子全老連会長による挨拶。この中で石川県の被災地能登に行かれたおり、「高齢者は災害弱者といわれますが、皆さん、被災にめげず、地域で頑張っておられた」というお話がありました。その後、表彰、祝辞、宣言朗読と続きました。

次期開催地は茨木県、坂本鉄夫茨木県老連会長の挨拶、「茨木県は納豆だけではありませんぞ」といわれると、クスッと笑いがもれました。「精一杯おもてなしをする」と意気込みを語られました。

最後に村上光夫全老連副会長の謝意の言葉があり、大会は終了しました。



【全老連会長表彰の受賞者】

老人クラブ育成功労表彰

吉田 清一 (港区)
浅井 保司 (守山区)

女性リーダー老人クラブ育成功労表彰

宇野 房代 (市老連女性委員会)

若手リーダー老人クラブ育成功労表彰

木全 幹夫 (市老連監事)

優良老人クラブ表彰

塩池クラブ (中村区)

優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰

天白区老人クラブ連合会

(敬称略)

